

日時・場所	令和5年2月27日（月）9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、赤坂政策調整部長、川端総務部長、長尾市民部長、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、布施健康福祉部政策監、武内病院事務部長、三上都市建設部長、吉川環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

【市長挨拶】

- 25日（土）アル・プラザ野洲において、湖南広域消防局の主催による大規模災害対応訓練が4年ぶりに実施された。多くの方が見学に来ておられ、防災意識の高さを感じた。
- 明日から市議会定例会が開会するので、対応等よろしく願います。

2. 議題

【報告事項】

①公用車による接触自損事故について

令和5年2月13日（月）に野洲市三上地先の道路上で発生した公用車による接触自損事故について、その概要を報告する。

②野洲市民病院整備事業特別委員会付議事項について

3月1日（水）市議会において開催いただく野洲市民病院整備事業特別委員会の資料について報告する。

→この資料はいつ仕上がったのか。

→昨日である。

→病院整備以外の部分について、病院管理者や病院側の幹部は内容を確認されているのか。

→資料は管理者と協議して体裁を整えた。整備以外の検討内容についてはヒアリング内容が中心となっているため、それぞれの部門でヒアリングした内容をまとめさせていただいた。資料全体については、明日院内部長会議で報告する。

→地盤や地質調査の結果によっては大幅な金額の見直しもあるのか。

→調査結果による対策費の増加見込みも、現事業費に含めて計上している。

→維持期病棟について、部門別ヒアリングにおいて障害者と医療療養のいずれかで引き続き検討するとなっているが、前にも言ったように療養病床なのか障害者病床なのかで診療報酬が全く違うので収支の見込みが立たないのではないか。

→収支は診療報酬の低い方で算出している。障害者と医療療養、どちらにするかは院内での検討を踏まえて判断したい。

→配置イメージで「外来」と表記されているが、具体的な診療科の配置は決まっているのか。

→部門別ヒアリングを実施し検討しているところである。

→本市にとって過去にない大きな事業である。駅前を検討していた収支と現計画の収支を比較して市民が納得できる資料が必要と思う。財政所管部には駅前の土地に係る事業債や交付金の一括償還による一般会計への影響や、駅前に整備した場合と体育館横に整備した場合の市民の負担がど

うなるのか比較できる資料はあるか。

→一括償還にかかる原資は、財政調整基金により対応し、今後の駅前整備における土地の活用益を見込むこととなる。

→駅前の市有地を賃貸にした場合と売却した場合の全体の財源シミュレーションや、時系列で中期の財政見通しをもう少し精密にされたい。(副市長)

③訴えの提起について

市営住宅の明渡し及び未払家賃等の支払いを求める訴訟を提起することについて、地方自治法第96条第1項第12号の規定に基づき、議会の議決を求める。なお、本件は1月30日の部長会議において委任専決処分として報告していたが、本市の顧問弁護士から、訴訟の訴額については、滞納額に加えて明け渡しを求める部屋の固定資産評価額も考慮しなければならないと教示いただいたため、改めて訴額を計算したところ、委任専決処分の対象とならなくなったため、明日開会する議会の最終日に追加提案する。

→本人の所在はわかっているのか。

→本人と接触できていないが、居住の実態は把握している。

→追加提案となる理由はどう整理されているのか。

→不法に占拠されているという現在の状況を一刻も早く解除しなければならないということと、手続きが遅れると本人が負担する損害賠償額が増えていくため、早い対応が必要であると判断した。

3. 次回部長会議の予定

3月6日(月) 9時00分～ 庁議室

4. 閉会